

吟味した結果、せっかくの機会だからと思い、7点購入し大満足で帰ってきました!

今回念願の器探しの旅・第1弾を実現し、器が完成に至るまでの過程を見学でき、今まで以上に自分が選んだ器たちに愛着を持てるようになりました。

自分が抱いた夢への第一歩でしたが、実現するために一番大事なのはまず行動しないことには何も始まらないということを再確認できました。

これからも続けていく器探しの旅ですが、最終的には北欧・フィンランドに行くのが目標です! (粟飯原里美)



～おまけ～出雲大社の神楽殿



近くで見た大注連縄(おおしめなわ)



株式会社ハナミズキ

訪問看護ステーションつぼみ

〒002-0854

札幌市北区屯田4条7丁目7-30

TEL:011-769-0151

FAX:011-769-0591

E-mail:tsubomi@white-love.co.jp

HP: <http://www.white-love.co.jp/>

ハナミズキ

愛するあなたへ



2018年12月



Hanamizuki

夢への第一歩！

日々の生活を送っているとやろうと思っ
ていても、なかなか手を付けられず
に諦めてしまうことも多いと思
います。つぼみのスタッフにも夢を持
ち続けていて欲しいと願って名刺に
自分の夢を書いてもらっていますが、
今回その第一歩を刻んだ軌跡をお
送り致します。



器が大好きで何時間も眺めている私
は、旅行する時は窯元に行こうと決
めており、今回出雲大社で有名な島
根県出雲市にある出西窯(しゅっさい
がま)に行き、実際に職人さんが制
作するところや焼き窯の見学をし
てきました。

出西窯には、灯油窯と電気釜とのぼり
窯の3種類があります。一番の見どころ
は創業時から使用しているレンガを積
み上げて作られた階段状ののぼり窯
です。あまりにも大きな窯で圧巻で
した！



のぼり窯の中は6室に分かれ、一度に
3,000~5,000個も焼くことができます。
たくさん焼き上げられる分、多量の薪
と丸二日間という長い時間が必要で
大掛かりな作業になるため、年に4回
しか使うことがないそうです。ちよ
うと私が行った日は出来立てホヤホ
ヤの作品を取り出した直後だったので
、置いてあった作品はまだ熱が残っ
ていてパチパチと音を立てていま
した。

工房では黙々と作品を作っている職
人さんがいて、あっという間に作り
上げる緊張感のある背中が「THE・
職人」そのものでした。(写真:右
上)



工房の隣りにある展示・販売場では、
札幌で見た事もない量の作品が並ん
でいて、大興奮してしまったのは言
うまでもありません！ 出西窯では「
出西ブルー」と言われる綺麗な藍色
の器が有名で、同じ形でも一つずつ
わずかに色合いの違う作品の中から
自分好みの器を見つける時間は最高
です！(おそらく1時間半は吟味して
いたと思います…)

